

編集後記

「敬心・研究ジャーナル」第6巻第2号をお届けします。今回は滝本知加先生の「青年期教育としての専門学校教育 — 教育福祉の観点からみた専門学校での職業教育の意義 —」を巻頭論文としてお迎えすることができました。編集委員会において各委員が専門学校教育の位置づけを多角的に考察されている先生の論文を巻頭をお願いしたいという気持ちがあり、それが実ったことです。拝読し、長年専門学校教育に携わっている私としては、まさに代弁していただいたという気持ちを強く持っています。ぜひ学園教職員の皆様も熟読ください。ご自身がしていることの重要性や意味に改めて気づかれるかと思えます。もちろん専門学校教育に直接かかわっていない方にも、日本の専門学校教育の意義づけと重要性が伝わる内容です。

今号はその他にも、介護、保育、生命倫理、リハビリ、児童文学、ITと介護、社会福祉政策、職業教育と、多岐にわたる分野の力作が揃い、本ジャーナルの特長が出ています。

VUCAの時代と言われ、先の予測がつかず、臨機応変な対応が常に求められる今において、何を考えどう進んでいったらよいかを考えるヒントになることが含まれています。ぜひご自身の興味関心を研ぎ澄まして読み進めてください。

副編集委員長 阿久津 撰（日本児童教育専門学校）

編集後記を記載する時期になり、なにを書かせていただくかと考えながら、某検索エンジンで「ニュース 研究」と入力し押下してみました。するとトップに出てきたのは“オミクロン株「BQ.1.1」などの新たな変異ウイルスにも効果が確認できた飲み薬”を伝えるものでした。検索エンジンによって結果は違うと認識はしつつ、今年も公私ともにコロナ禍に振り回された、という思いが強くなりましたから、やはりコロナ関連…と感じた次第です。ウイルスの変異をワクチンが追いかけている中で、医薬品の研究・開発により新型コロナの治療薬が実用化されつつある昨今、かかわる方たちへの感謝の思いが改めて強まっています。医療にかかわらず、研究（・開発）される方がいらっしゃるから、生活の様々な場面での改善や新たな視点の獲得などが進みますから、本当に感謝です。

そして、研究発表には多くの場があると思いますが、弊ジャーナルをその1つとして選んでいただいた先生方、発行を支えてくださった委員や協力会社の支えがあって予定どおりに本誌をお届けできます。心よりお礼申し上げます。今後も弊ジャーナルをご活用いただけると幸いです。

なお、本誌最終コンテンツに掲載の「職業教育研究集会」も研究発表の場として活用いただいております。よろしければ、来年度の発表、ご参加をお待ちしております。

（編集事務局担当 杉山 真理）

— 「敬心・研究ジャーナル」査読委員一覧（50音順：敬称略）（2022. 12. 1現在） —

阿久津 撰	安部 高太朗	天野 陽介	伊藤 正裕	稲垣 元	井上 修一
今泉 良一	上野 昂志	王 瑞霞	大川井 宏明	大谷 修	大谷 裕子
岡崎 直人	小川 全夫	奥田 久幸	小澤 由理	小関 康平	川廷 宗之
菊地 克彦	木下 美聡	近藤 卓	坂野 憲司	佐々木 清子	佐々木 由恵
鳶末 憲子	島津 淳	白川 耕一	白澤 政和	杉野 聖子	鈴木 八重子
高塚 雄介	武井 圭一	東郷 結香	永嶋 昌樹	中西 和子	西村 圭司
橋本 正樹	浜田 智哉	原 葉子	町田 志樹	松永 繁	水引 貴子
南野 奈津子	宮嶋 淳	八城 薫	安岡 高志	行成 裕一郎	吉田 志保
吉田 直哉	渡邊 眞理				

— 「敬心・研究ジャーナル」学校法人敬心学園 編集委員会（2022. 12. 1現在） —

委員長 川廷 宗之 （職業教育研究開発センター、大妻女子大学名誉教授）
副委員長 阿久津 撰 （日本児童教育専門学校）
委員 小泉 浩一、黒木 豊域、浜田 智哉（日本福祉教育専門学校）
内山 結城、柴田 美雅（日本リハビリテーション専門学校）
王 瑞霞、天野 陽介（日本医学柔整鍼灸専門学校）
有本 邦洋 （東京保健医療専門職大学）
水引 貴子、木下 美聡（客員研究員）
事務局 内田 和宏、杉山 眞理（職業教育研究開発センター）

〈執筆者連絡先一覧〉

青年期教育機関としての専門学校

— 教育福祉の観点からみた専門学校職業教育の意義 —

京都府立大学 瀧本 知加

E-mail: c_takimoto@kpu.ac.jp

若年無業者支援ならびに関連性のある<ひきこもり>支援

における家政学的知見導入の意義

聖徳大学短期大学部 檜垣 昌也

E-mail: higakimasaya@hotmail.com

保育者養成における実習日誌の指導に関する研究

— 実習園への聞き取り調査から —

日本児童教育専門学校非常勤講師／職業教育研究開発セ

ンター客員研究員 小澤 由理

E-mail: yuri_uchiyama_0728@yahoo.co.jp

旧優生保護法に関する近時の裁判

— 大阪高裁決2022（令和4）年2月22日 —

日本社会事業大学 梶原 洋生

〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30

保育者養成校における講義および実習での記録にみる一考察

— 日本児童教育専門学校での「保育実習指導 I b」におけ

る実習日誌指導の実践報告 —

昭和学院短期大学 水引 貴子

日本における高齢者介護人材不足の現状と対応策（1）

大阪公立大学 馬 春陽・吉田 直哉

〒599-8531 堺市中区学園町1-1

大阪公立大学大学院現代システム科学研究科

E-mail: naoya_liberty@yahoo.co.jp

促通を目的とした介護予防運動プログラムの有効性（その2）

早稲田大学 非常勤講師 包國 友幸

村上春樹の中の絵本

— 村上春樹と児童文学 II —

日本児童教育専門学校 原 善

E-mail: harazen@hotmail.co.jp

保育記録論の背景にある発達観の固有性

— 鯨岡峻と大宮勇雄の場合 —

郡山女子大学短期大学部 安部 高太朗

E-mail: hkkateiron@gmail.com

大豆生田啓友による倉橋惣三の保育方法論に対する二元論的解釈

— 「共感」と「誘導」の葛藤をめぐる試論としての再考 —

郡山女子大学短期大学部 安部 高太朗

E-mail: hkkateiron@gmail.com

職業教育と教養（普通）教育の違いに関する若干の考察

その1. 教育目的や達成課題における違い

職業教育研究開発センター 川廷 宗之

E-mail: kawatei@keishin-group.jp

令和3年度文部科学省委託事業「DX等成長分野を中心とし

た就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業に向け

た事業」における「DX福祉職養成プログラム」開発の試み

職業教育研究開発センター 小林 英一

E-mail: e.kobayashi@keishin-group.jp